

# にのへ市議会だより

37号

平成27年  
11月16日

## 9月定例会

定例会の概要と主な議案の内容・・・2ページ  
一般会計歳入歳出決算・・・6ページ  
審議結果と賛否の公表・・・15ページ  
一般質問・・・16ページ  
臨時会の概要・・・24ページ  
議会報告会開催のお知らせ・・・25ページ

# 平成26年度決算は全て認定！

## 子育て支援、人材確保に課題

9月定例会は、9月1日から25日までの25日間にわたり開催されました。

今議会では、決算9件、補正予算案2件、条例案6件、一般議案3件、報告2件、議員提出議案3件が提出されました。

条例案や補正予算案については、本会議において質疑のうえ所管の常任委員会へ審査を付託し、各会計の平成26年度歳入歳出決算の審査については、決算特別委員会を設置し、それぞれ詳細にわたり審査した結果、全ての議案を認定、可決しました。また、一般質問では2日間で7名が登壇し、市政全般にわたり活発な議論が交わされました。

### 決算の総括

平成26年度の一般会計と各特別会計の歳入歳出決算を総括すると、歳入決算総額は対前年度比8.30%減の240億170万8千円、歳出決算総額は同8.51%減の231億918万3千円となっています。単純に歳入総額から歳出

総額を差し引いた形式収支は8億9252万5千円で、これから翌年度へ繰り越すべき財源（翌年度に使われる財源）1億8139万5千円を差し引いた実質収支は、7億1113万円の黒字となっています。

なお、各会計決算は全て認定しました。

### 子育て支援と

#### 人材確保対策

児童福祉活動の拠点施設として、子育て支援センターを設置するための条例案が提出されました。

これは、石切所に本館、浄法寺に分館を設置するもので、本館には病後児保育室を設置する条例案も提出されました。

病後児保育の実施に当たっては、看護師や保育士の職員を配置しなければなりません。現在、通常の保育の実施においても保育士不足が懸念されており、本当にこれらの新規事業を実施できるのかとの質疑があり、当局は、最大限努力して確保したいと答弁しました。

### マイナンバー制度

10月から施行されるマイナンバー制度に伴い、個人番号がどのように利用されるのか、また、個人情報漏えいの危険性に対するセキュリティ対策などについて、議論が集中しました。

制度運用に向けて、システムの改修等によるセキュリティの向上はもとより、業務体制の構築や職員の研修等、情報保護の徹底が求められます。



## ■ 補正予算案（2件）

### ▶二戸市一般会計補正予算（第4号）

【原案可決：全員賛成】

【補正額】 5 億 3 2 0 8 万円

【補正後の予算額】 1 6 7 億 7 1 6 万円

#### 【補正の主な内容（歳出）】

◎児童健全育成事業費 1 2 4 3 万円  
児童クラブ拡充に伴う運営費です

◎精神保健事業費 1 4 7 万円  
自殺予防対策のための事業費です

◎農業農村直接支払事業費 3 6 9 3 万円  
事業拡大に伴う交付金、支払金の増です

◎土地購入費 2 2 6 0 万円  
大平運動広場の土地購入費です

◎道路維持管理補修事業費 9 4 2 2 万円  
除雪に関する委託料です

◎市民協働除排雪支援事業費 6 4 1 万円  
町内会等に貸し出す小型除雪機械の購入費です



◎史跡九戸城跡整備事業費 4 7 6 万円  
九戸城の土地買い上げに係る補償金です

◎体育施設管理費 1 7 8 万円  
二戸市弓道場の修繕料です

### ▶二戸市下水道事業特別会計補正予算（第2号）

【原案可決：全員賛成】

## ■ 条例案（6件）

### ▶二戸市子育て支援センター条例

【原案可決：全員賛成】

児童福祉の向上を図るため、二戸市子育て支援センターを設置しようとするものです。



子育て支援センター開設に向けて工事中の旧石切所保育所

### ▶二戸市病後児保育室条例

【原案可決：全員賛成】

児童福祉の向上を図るため、二戸市病後児保育室を設置しようとするものです。

### ▶二戸市個人情報保護条例の一部を改正する条例

【原案可決：全員賛成】

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、所要の改正をしようとするものです。

### ▶二戸市手数料条例の一部を改正する条例

【原案可決：全員賛成】

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、手数料の額を定めようとするものです。

### ▶二戸市税条例の一部を改正する条例

【原案可決：全員賛成】

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、手数料の額を定めようとするものです。

### ▶二戸市児童クラブ条例等の一部を改正する条例

【原案可決：全員賛成】

児童クラブの整備に伴い、所要の改正をしようとするものです。

## 平成26年度 一般会計決算

### ▶二戸市一般会計歳入歳出決算

【原案可決：賛成多数】

一般会計の歳入は180億4810万円で前年度比18億2900万円（約9.2%）の減、歳出は171億8662万円で前年度比18億2065万円（約9.6%）の減となりました。

実質収支（形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を控除した額）は6億8905万円の黒字で、前年度から約8781万円増加しました。また、単年度収支においては、実質収支から前年度の実質収支を差引いた8781万円が黒字となっており、基金積立金3億109万円を加えた実質単年度収支も、3億8890万円の黒字となっています。

※詳細については6～11ページに掲載しました。

#### <市債（借金）残高>

##### ○一般会計

175億5802万円（市民1人当たり約61万円）

##### ○土地区画整理事業特別会計

1億243万円（市民1人当たり約11万円）

※ H27.3.31 現在の人口(28699人)で算定

#### <市税の状況>

○市税の滞納額 3億2,082万円  
（昨年度より453万円の減）

○市税の徴収率 89.74%  
（昨年度より0.12%上昇）

#### <税以外の滞納額>

（額が大きいもの）

○学校給食徴収金 1,294万円  
○育英資金貸付返還金 1,366万円  
○貸し事業所使用料 1,091万円  
○市営住宅使用料 1,010万円  
○児童福祉施設負担金 903万円

## 平成26年度 特別会計決算(8件)

### ▶二戸市国民健康保険特別会計歳入歳出決算

【認定：賛成多数】

### ▶二戸市下水道事業特別会計歳入歳出決算

【認定：賛成多数】

### ▶二戸市生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算

【認定：全員賛成】

### ▶二戸市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算

【認定：全員賛成】

### ▶二戸市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算

【認定：賛成多数】

### ▶二戸市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算

【認定：全員賛成】

### ▶二戸市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

【認定：賛成多数】

### ▶二戸市水道事業会計決算

【認定：賛成多数】

特別会計の歳入歳出差引形式収支（歳入決算額から歳出決算額を単純に差し引いた額）は3104万円の黒字であり、実質収支（形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を控除した額）では、2207万円の黒字となっています。一方、単年度収支においては、実質収支から前年度の実質収支を差引いた1067万円が赤字となっています。



## ～議会活動のお知らせ～

(8月19日から10月)

- 8月21日 ・会派代表者会議
- 8月26日 ・カシオペア連邦議会議員協議会総会
- 8月27日 ・総務常任委員会  
・文教福祉常任委員会  
・産業建設常任委員会
- 8月28日 ・議会運営委員会
- 9月1日～9月25日  
・平成27年第3回定例会
- 9月30日 ・二戸市・三戸町・田子町議会議員協議会総会



総会での様子 (於：青森県三戸町)

- 10月6日 ・六市議会議員協議会スポーツ交流大会
- 10月8日 ・産業建設常任委員会
- 10月15日 ・議会運営委員会
- 10月16日 ・カシオペア連邦議会議員協議会スポーツ交流大会
- 10月21日 ・平成27年第4回臨時会  
・議員全員協議会
- 10月26日～10月28日  
・文教福祉常任委員会管外行政視察
- 10月30日 ・議会報告会企画運営委員会



報告会の開催について話し合う企画運営委員

## 一般議案 (3件)

■平成26年度二戸市水道事業会計未処分利益剰余金の処分 **【原案可決：全員賛成】**

平成26年度二戸市水道事業会計未処分利益剰余金を処分しようとするものです。

■太陽光エネルギーLED照明灯設置工事の変更請負契約の締結について **【原案可決：全員賛成】**

太陽光エネルギーLED照明灯設置工事の変更請負契約を締結しようとするものです。

【変更後の契約金額】 2億1762万円

■太陽光エネルギーLED照明灯設置工事の変更請負契約の締結について **【原案可決：全員賛成】**

太陽光エネルギーLED照明灯設置工事の変更請負契約を締結しようとするものです。

【変更後の契約金額】 2億3868万円

## 議員提出議案 (3件)

意見書2件を原案のとおり可決したあと、地方自治法第99条の規定により関係行政機関へ提出しました。

▶少人数学級の推進など定数改善、義務教育費国庫補助制度拡充を求める意見書 **【原案可決：全員賛成】**

少人数学級の推進、義務教育費国庫負担制度の拡充を求めるものです。

▶災害ボランティア割引制度に関する意見書

**【原案可決：全員賛成】**

地震や津波、豪雨などの大規模災害発生時に、被災地に赴く災害ボランティアに対して交通費や宿泊費を割り引く制度の制定を求めるものです。

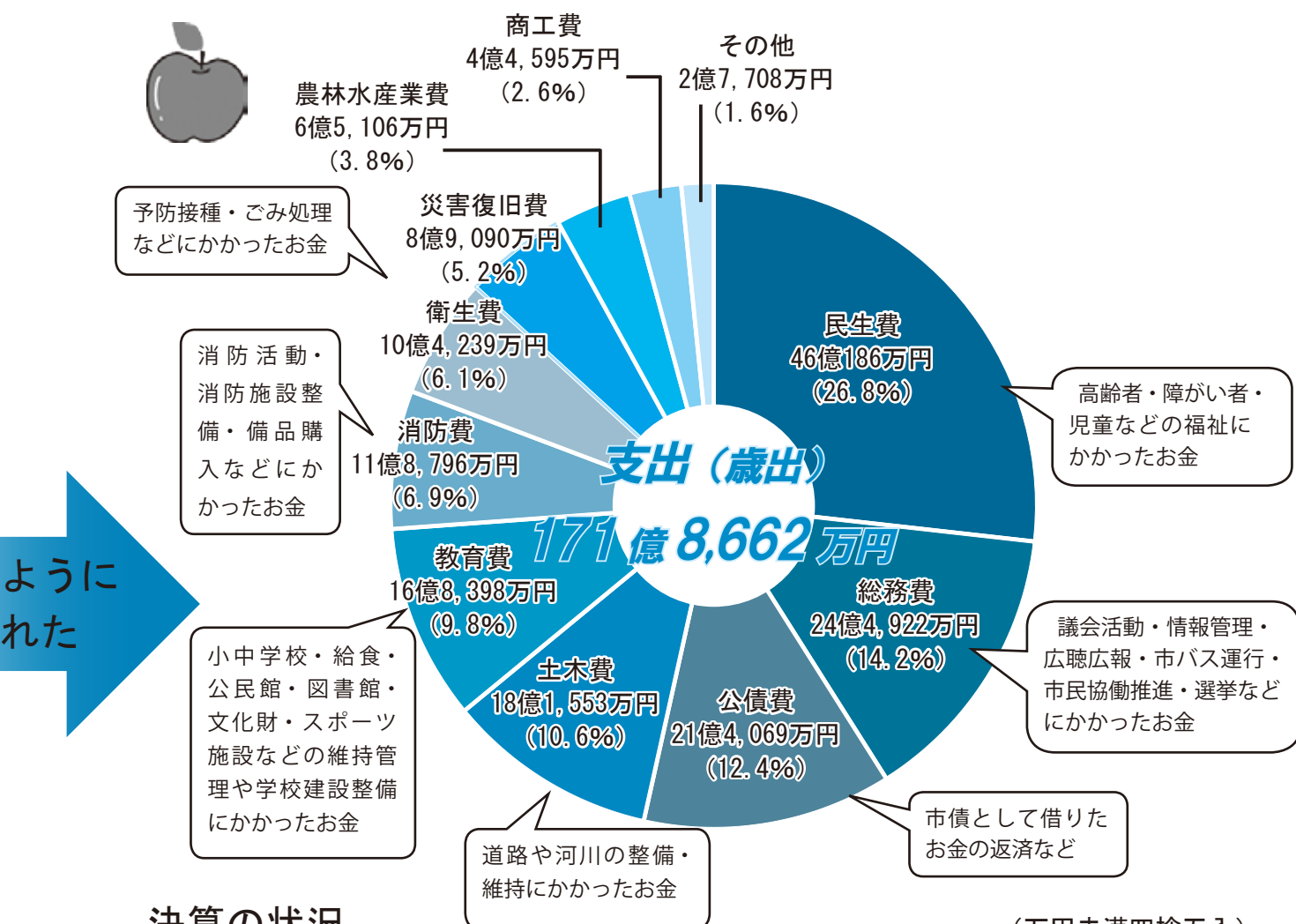
▶二戸市議会会議規則の一部を改正する規則

**【原案可決：全員賛成】**

男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、会議への欠席に関し、出産に関する規定を設けようとするものです。



# 福岡中学校主要工事・本庁舎耐震補強等大規模事業完了 教育施設改修・老朽施設撤去など国の経済対策を活用



## 決算の状況

(万円未満四捨五入)

区 分			歳 入	歳 出	差引額
一 般 会 計			180 億 4,810 万円	171 億 8,662 万円	8 億 6,148 万円
特 別 会 計	国民健康保険	事 業 勘 定	36 億 8,158 万円	36 億 7,621 万円	537 万円
		診療施設勘定	2 億 8,227 万円	2 億 8,168 万円	59 万円
	下 水 道 事 業		6 億 7,331 万円	6 億 6,116 万円	1,214 万円
	生活排水処理事業		5,617 万円	5,543 万円	74 万円
	簡易水道事業		9,486 万円	9,258 万円	228 万円
	土地区画整理事業		8 億 8,595 万円	8 億 7,671 万円	924 万円
	介護サービス事業		289 万円	262 万円	28 万円
	後期高齢者医療		2 億 7,660 万円	2 億 7,618 万円	42 万円
計			240 億 171 万円	231 億 918 万円	8 億 9,253 万円

区 分		収 入	支 出	差引額
水道事業会計	収益的収支	7 億 0,796 万円	6 億 5,032 万円	2,254 万円
	資本的収支	1 億 791 万円	4 億 3,003 万円	-3 億 2,212 万円

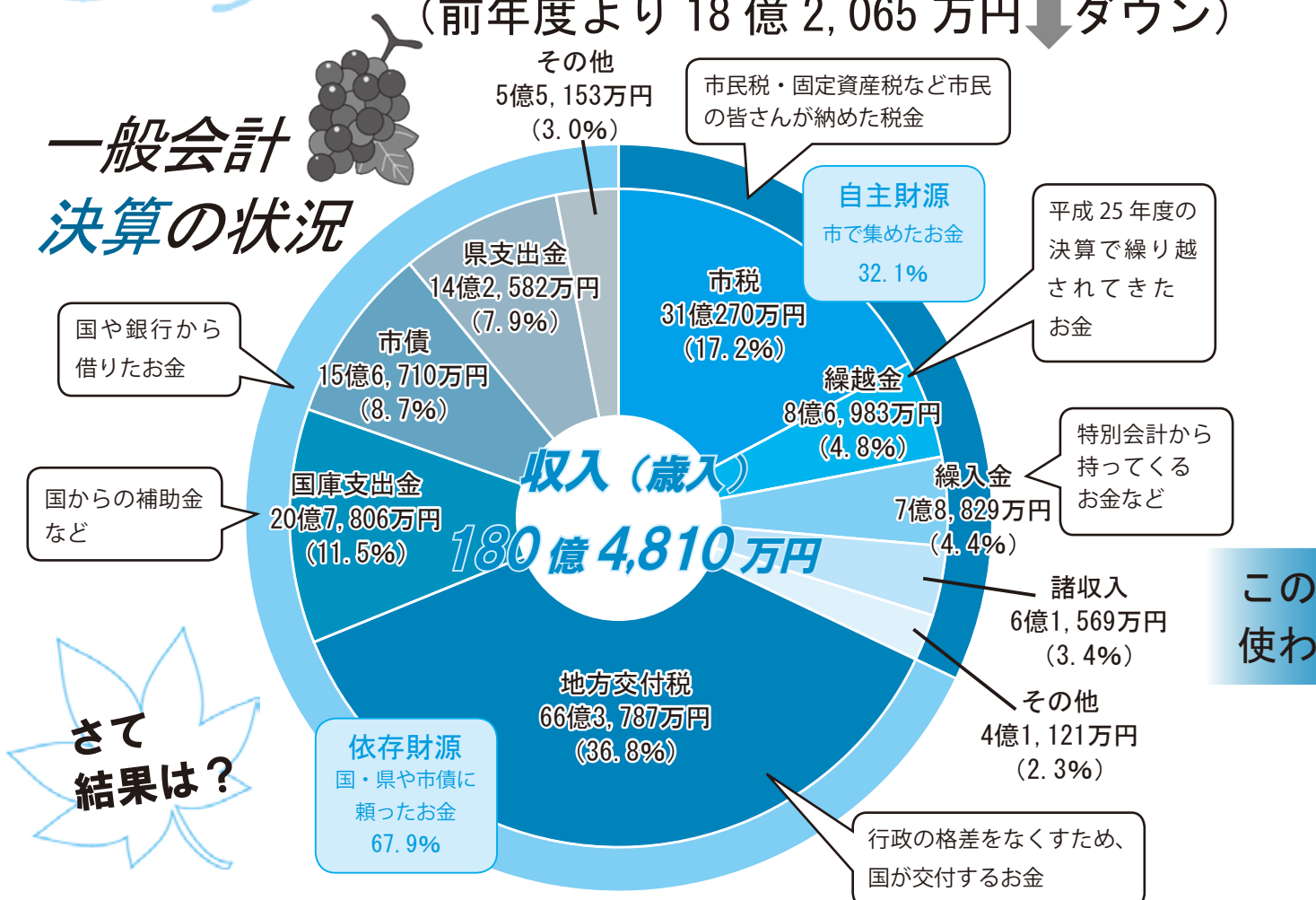
# 平成26年度 決算

一般会計歳出決算額

## 171億8,662万円

(前年度より 18億2,065万円↓ダウン)

### 一般会計 決算の状況

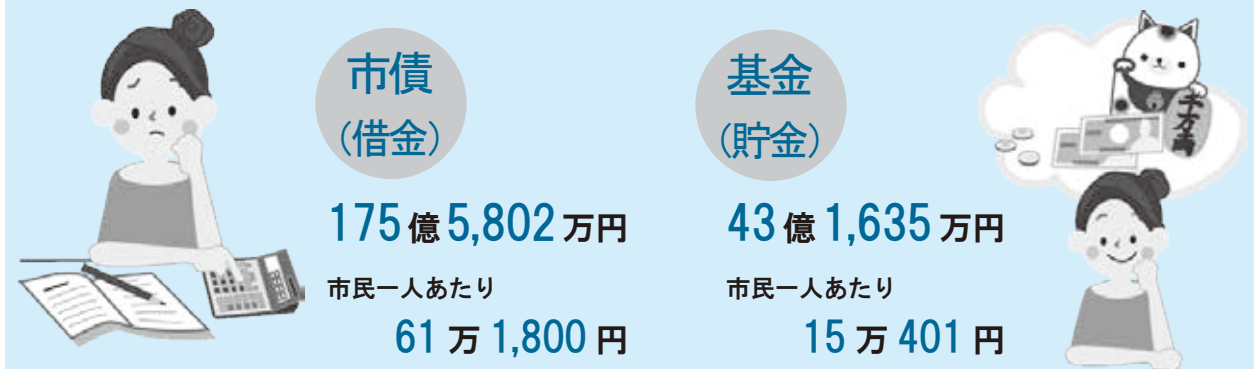


### 市債(借金)と基金(貯金)の状況

(万円未満四捨五入)

(平成26年度末・一般会計分)

平成27年3月末人口: 28,699人



### 主要財政指数の状況

財政力指数	0.34	前年度比	+0.01	数値が大きいほど、財源に余裕がある。
経常収支比率	89.9%	前年度比	+0.6%	一般財源に対する経常的経費が占める割合。
実質公債費比率	12.3%	前年度比	-1.0%	収入に対する負債返済の割合。3年間の平均値を使用。
将来負担比率	60.6%	前年度比	-19.0%	財政規模に対する抱えている負債の割合。

### 天台寺修復事業

973 万円

国の重要文化財である天台寺の本堂及び仁王門の修復事業を支援しました。

### 浄法寺診療所 医療機器整備事業

2,797 万円

地域医療の充実を図るため、3D画像を撮影可能なCT診断装置を整備しました。

### 二戸消防署建設等整備事業

二戸地区広域行政事務組合が整備する二戸消防署の移転新築費用を負担しました。

### 総合スポーツセンター改修事業

平成28年度に開催される「希望郷いわて国体」剣道会場としての整備・改修を実施しました。

1 億 6,353 万円  
新規

4 億 3,763 万円  
新規

2 億 119 万円  
新規

### 荒瀬上田面線街路整備事業（岩谷橋工区）

岩谷橋の架け替えを行う県営工事。平成26年度は県の委託により用地買収・物件移転補償業務を実施しました。



平成26年度  
決算

# 注目・目玉事業

9月定例会において、平成26年度の主要な施策の成果の説明を市当局から受けました。

市の予算がどのように執行されたか、決算特別委員会で慎重審議し、すべての会計決算を認定しました。

その中でも、議会が特に注目した目玉事業を紹介します。

## 新規就農者支援対策事業

農業振興の中核となる担い手の育成・確保のため、新規就農者に対する農業技術の習得や早期経営安定化を支援しました。

4,080万円

## にのへブランド 海外発信事業

500万円

ニューヨークで市の特産品PR及び市のイメージアップ活動を展開しました。

## 福岡中学校建設事業 (旧校舎解体)

平成26年度は既存校舎等の解体などを実施しました。

H24～H27までの継続事業

(継続費 総額 34億2,785万円)

2億3,973万円  
(繰越込)

## 保育所改修事業

老朽化対応に併せ、保育施設照明のLED化、3歳未満児童保育室へのエアコン設置などの改修を実施しました。

1億7,144万円

## 学力向上推進事業

基礎学力の定着と学習意欲向上を強化するため、先進地視察や研究発表会、学校図書館支援員による学校図書室の環境整備などを実施しました。

463万円

# 決算特別委員会



9月7日の本会議において、議会選出監査委員を除く全議員で構成する決算特別委員会が設置され、委員長に田口一男委員、副委員長に田村隆博委員が選出されました。

9月8日から9日は、平成26年度の各会計歳入歳出決算を質疑のうえ、所管の分科会へ審査を付託しました。

14日から16日には分科会が開催され、付託された案件を詳細にわたり審議し、24日の決算特別委員会において、分科会毎の審査報告を受け採決した結果、全て認定すべきものと決しました。各分科会より報告された主な審議内容については以下のとおりです。

## 総務分科会

### ●一般会計決算

#### 寂聴記念館入館者数

【問】来館者を増やすための今後の方向性は。

【答】開設当時の平成21年には法話が年4回あり、年間1万人ほどの来館者があった。法話の開催による影響が大きい。建設予定の文化交流施設に寂聴さんに関連のあるものや天台寺、漆を含めた浄法寺の宝を見せて入館者の増加を図りたい。

#### 石切所にぎわい

#### 創出事業

【問】事業の成果は。

【答】8月30日、とっこまつりを開催、町内会などによる屋台村、石切所小学校マーチングバンドや深山神社神楽などのステージ発表

#### へのブランド

#### 海外発信事業

【問】事業の効果と今後の展開は。

【答】漆器等については料理人等からも高く評価された。商談会へ出展した民間事業者の商品づくりに対する意識も高まった。既にオーダーメイドの漆器製作にも取り組んでおり、継続的な取り組みを進めることで普及を図りたい。

#### 財政運営について

【問】決算の特徴と今後の財政運営については。

【答】福岡中学校建設事業により単年度収支が厳しいことから、平成23年度から27年度までの中期財政フレームを設定し執行管理を行った。黒字化は1年前倒しの平成26年度に達成した。行財政改革を押し進め、健全財政の維持に努めながら、市民福祉の向上と市政の発展に努めていきたい。





## 文教福祉分科会

### ●一般会計決算

児童医療費助成事業費

【問】対象者は。

【答】小学生対象である。ただし、所得制限と自己負担がある。自己負担は通院1500円、入院は5000円となっている。

子育て世帯臨時特例

給付金支給事業

【問】対象者は。

【答】1817人（児童手当の受給者のみ）で申請者が2010人である。2010人の内、305人は福祉給付金を受給している。

がん検診について

【問】受診率は。

【答】若い女性の受診率が伸びない。受診勧奨という事で進めている。

受診率向上の手立てとしてマイレージ等の検討も行う。

【問】学校図書について

【問】学校図書支援員の活動内容は。

学校給食費について

【問】収入未済額の徴収方法による違いは。

【答】徴収方法は、仁左平小、御返地小、浄法寺小、御返地中、浄法寺中が現金、それ以外の小中学校は口座振替となっている。現金での徴収は100%の所もある。口座振替では、現金徴収より徴収率が低い。

天台寺保存修理事業

補助金について

【問】工事の進捗状況は。

【答】本堂及び仁王門の解体工事を中心に実施している。工事進捗率は30%である。

## 産業建設分科会

### ●一般会計決算

農業委員会法改正

【問】改正によってどう変わるか。

【答】28年4月1日施行で市長が委員を任命することになる。また、委員は半減されるが、新たに農業委員会で任命する農地最適化推進員で補い、今までより人数が減らない方向で考えている。

農林施設災害復旧

【問】国庫補助と市単独補助と補助率が異なる。支援の公平性を。

【答】公平性を保つよう今後検討する。

うるし振興

【問】国では国産漆を文化財に使用する方針を出したが、供給

するための支援策をどう考えるのか。

【答】漆掻きのほか、木地づくり、塗りなどで一年を通じて収入を得られるように支援し、後継者育成に取り組んでいく。

橋の長寿命化

【問】橋梁の補修は。

【答】橋梁の長寿命化については対症的法的修繕で125億円がかかる。予防保全の場合は49億円となり工事費で76億円のコスト削減が見込まれる。

●下水道事業特別会

計決算

【問】事業計画の変更内容は。

【答】計画区域を石切所村松、荒瀬、川原、仁左平戸花、米沢、福岡

下川原地区で114ha広げ657haに拡大し、5〜6年程度で整備したい。浄法寺地区は61haに変更したい。

●土地区画整理事業  
特別会計決算

【問】住民説明会の予定は。

【答】今までの実績を精査し、長期化の解消策、対応策を検討して臨みたい。来年3月頃に開催したい。

●水道事業会計決算

【問】第3次拡張による工業団地の計画使用料と実際の収入は。

【答】5社で3700万円見込みが26年度は6社で390万円弱。料金改定の検討中だが、見込み違い分の対応等も含めて検討したい。

## 総務常任委員会

●二戸市個人情報保護条例の一部を改正する条例

マイナンバー制度

【問】カードを紛失したときの対応は。

【答】個人番号を悪用される可能性があるというところで、番号を変更することができ。

【問】個人情報のセキュリティについて対応は。

【答】各個人情報情報は庁舎内の端末に蓄積はされない。国が示す仕様システム委託業者の提案仕様に沿ってセキュリティ対策を構築することとしていて、現時点で考えられる最も安全なシステムとする予定である。情報漏えいの多くは人的なミス

であることから、今まで職員研修を延べ85人に行い、個人情報保護の重要性を意識するよう努めている。

【問】制度のスタートに向けた進捗状況は。

【答】予定通り進んでいる。システムのセキュリティについては年末までに構築を行う予定である。

●一般会計補正予算(第4号)

結婚支援センター

【問】各市町村のかかわり方は。

【答】県や市町村などが負担金を支出して、いきいき岩手支援財団に委託をする。登録からお見合いまでの事務については財団が行う。婚活パーティー等も実

施しているので、登録者が参加することで出会いの機会も増えるものと考えている。

県産産廃対策費

【問】ワーキンググループでの協議内容は。

【答】跡地の利活用については負の状況からゼロに戻すだけではなく、プラスになるようなことを考えて行くべきとの意見や、産業に結びつける方法など様々な意見が出ている状況。今年度はフォーラムを開催して、市民が主体的にかかわっていくという意識の向上を図りたい。来年度以降に市民等から具体的な利活用についての意見を聞く予定である。

## 文教福祉常任委員会

●二戸市子育て支援センター条例

子育て支援センター

【問】保育士の確保は。

【答】利用者支援事業で主任保育士1人、再任用の保育士を充てることとしている。

【問】職員体制は。

【答】児童クラブについては委託である。病後児保育事業と一時預かり事業・ファミリーサポートセンター事業についてはこれから職員を募集する。

利用者支援事業と地域子育て支援拠点事業・乳児家庭全戸訪問事業については、職員は配置済みである。

ファミリーサポートセンター

【問】事業の内容は。

【答】ボランティアの方々と組織してその方々の合意の基に、さまざまな事業を展開するというものである。乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かり等を希望する者と、サポートを希望する者との相互援助活動に関する連絡調整等を行うものである。

●二戸市病後児保育室条例

病後児保育室

【問】利用定員は。

【答】看護師の配置が絶対必要であり、保育士1人が預かることができる子供の数が3人となっている。

●一般会計補正予算(第4号)

自殺対策緊急強化事業

【問】事業実施に至った経緯は。

【答】岩手県が全国自殺発生率、ワースト1位となったことから、県によって、事業枠を拡大して、かけがえのない命を守るという理念のもとに事業を行う事になったものである。



# 産業建設常任委員会

## ●一般会計補正予算 (第4号)

### 農業農村直接支払事業

【問】交付対象とならない集落への対策は。

【答】多面的機能支払交付金は31から42集落に中山間地等直接支払交付金は27から36集落になったが、対象の農林業センサス集落・98集落の半分に満たない。事務を執る方や代表になる方がいないことが懸念され、事務の部分は、今年、二戸市農地等共同管理事務協議会を設置し事務職員1名を採用。集落の事務を軽減したことで、新たな取り組みになっている。

【問】中山間地の交付金制度が始まって15年、

効果はどうか。

【答】平成12年から始めたこの制度は、27年度から4期目に入り、農村を守っていく事業制度として多面的機能と中山間直接制度をまとめて、日本型直接支払制度となった。使い勝手の向上が今回の見直しの目玉。これまで制度に乗りにくかった方へ制度の周知徹底で普及推進したい。この制度を有効に活用し、今後は山内集落、門崎地域のようなモデル集落を市内に波及していきたい。

### 土地売却収入

【問】売却箇所付近交差点の危険解消が必要では。

【答】市道矢沢線から市道大川原毛線へ右折す

る付近の土地178・52㎡を売却。地元からの要望、苦情は来ていないが、指摘された点についてさらに聞き取りなども対応したい。

## ●下水道事業特別会計補正予算(第2号)

### 枝線管渠実施設計業務委託料

【問】事業費の組み換えはどこの枝線管渠か。

【答】国の枝線は補助対象にしないという見直しにより、拡張する地区の内、村松地区の一部枝線部分1171mが社会資本整備総合交付金の補助対象外となった為、市単独で対応するもの。

## 討 論

### ■二戸市子育て支援センター条例

#### 賛成

畠中泰子議員

職員体制確保のため看護師・保育士等の本採用職員の配置と様々な事業が行われる中で

の児童の安全確保と責任の所在の明確化を。

廃止した石切所保育所を改修して子育て支援センターとするものだが、地域住民の保育所存続を求める大きな署名運動、たび重なる陳情など切なる願いに市当局はその場限りの根拠のない説明で願いをくじいてきた。保育所廃止は残念であり、行政の対応に不信感さえ生まれている。真に子育てのセンターとして地域に支えてもらえよう市の努力を求めて賛成する。

### ■二戸市個人情報保護条例の一部を改正する条例

#### 反対

田口一男議員

個人情報収集を容易にする制度が、国民の所得、社会保障給付の状況を把握できる反面、外部に漏れ出せば悪用され、個人のプライバシーが侵害される。国の十分な対策がない中で、マイナンバーの利用拡大や官民利用の範囲を広げるほど不正利用や情報漏れのリスクは飛躍的に増大する。内閣府の世論調査でも、マイナンバーの内容を知らない国民が半数を越えている。

民間企業の対応が遅れ業務の出費や情報保護に不安を感じている。このような状況下で市民の理解が広からない、個人情報保護のきかない条例に反対する。

### ■二戸市児童クラブ条例等の一部を改正する条例

#### 賛成

畠中泰子議員

6年生まで入所できる学童保育所づくりと西小への開設で質的・量的拡充を実現するものだが、福岡児童クラブは今後3つの児童クラブの届出でも実情は1つの児童クラブの状況であり、子どもも支援員も安心できる居場所づくり、備品等の受入態勢など真に質的・量的拡充の体制づくりの努力を求める。

1世帯から2人、3人の入所も想定され、父母負担軽減を担保する保育料の改正や、保育料で子どもの保育に関わる費用を払っているはずなのに他に教材費やおやつ代という形で徴収することは改めよう求めている賛成する。

■平成26年度二戸市一般会計歳入歳出決算認定について

**反対** 畠中泰子 議員

福中の建設、子ども医療費助成対象年齢の拡大など、評価する点は多数だが、防波堤の役割を果たすべき行政が逆に住民に転嫁や負担を強いた。

県内の多くの市町村が消費増税分の学校給食費への転嫁を見送り、軽米町では1食60円の負担軽減する中、二戸市は転嫁して管内1番高い給食にした。畜産施設整備の不備問題では県・市の意思疎通と認識の不足でありながら農家に責任転嫁した。北部広域環境組合の事業が全くないにもかかわらず88万円が使われたことは重大。子どもと高齢者の貧困等、弱者の状況にもっと配慮の姿勢をとることを求めて反対する。

**賛成** 小笠原清晃 議員

財政指標では、経常収支比率は若干増に転じ、実質公債費比率、将来負担比率は25年度と比較して改善した。経常収支比率では0.6ポイント上昇、実質公債費比率では1.0ポイント改善され、将来負担比率は19.0ポイント改善されている。福岡中学校の建設ピークが過ぎ、国の経済対策の交付金の活用、そして何よりも26年度ではさまざまな資金をつくる上で交付税の算入になるものや、各種の有利な起債等を重点的に活用し、改善されており、予算執行において良好な決算結果を出されたことに対し、素直によく頑張ったと評価し、賛成する。

**賛成** 及川正信 議員

私は決算審議に当たって主要施策の説明なり監査意見書等に目を通し、更には資料を要求し、その上に立って市長をはじめ担当部長との質疑を厳しく行ったところである。結果として前年度の市政執行の中で、認定すべきではないとする決定的なものはないとの結論に至り、決算認定に賛成する。

しかし決算は数字だけの問題ではなく、その背景、政治姿勢も問われなければならない。今後課題を残した件として、前年度に浄化槽業を許可しながら、一年後に何ら違法行為がないものを取り消した問題がある。今後一般質問等で質していく旨申し上げ討論とする。

■平成26年度二戸市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

**反対** 畠中泰子 議員

高額療養費の不適切事務処理によって被保険者に多大な迷惑と損失を与えたが市の対応は無責任、不誠実で、358世帯に778万8千円、最高56万円と市の通知により領収書発行の手数料を払った3件を一切救済なしは認められない。増税の際に市民に約束した一般会計からの繰り入れを今回も行っていないことは重大な約束違反。高齢者や子どもに172世帯にまで滞納を理由に保険証未交付は重税を課しながらの冷たい仕打ち。高い国保税の引き下げと一部負担金の軽減で安心して医療にかかれる制度を求め反対する。

■平成26年度二戸市土地画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について

**賛成** 及川正信 議員

平成8年から始められた駅周画整理事業は計画年数も過ぎ、何時終わるかも分からない状態で、かなり問題ありとの立場からこれまで反対討論をしてきた。

今後どうするかを議論する中で、行政はこれから数ヶ月検討を行い、計画について見直しできるところは前向きに考え直し、年度末には4か所位で説明会を開き、市民に報告したいとのことであった。従って将来に向かつては計画変更の可能性を見出すことができたという観点から評価をし、その労苦を多とし賛成するものである。

■平成26年度二戸市水道事業会計決算の認定について

**反対** 畠中泰子 議員

二戸市の水道料金は県内1、2のトップクラス。第三次拡張のうち工業団地から年間3742万円の水道使用料収入の計画が26年度は389万円と予定の1割。平成10年の共用開始以来、計画通りの収入がなく水道事業所では補えないもの。地方公営企業法第17条2項で認める本来入るべき収入を市は補填を。27年度からの第三者委託を公募型プロポーザルで1社の応募だけで競争原理が働かない中で決めたことは認めがたい。市が当初説明した直営に戻る位の技術水準と人的体制の確保の方向で努力することを求め、反対する。



# 審議結果

議案番号等	議 案 名 等	審 議 結 果
議案第 1 号	二戸市子育て支援センター条例	可決（全員賛成）
議案第 2 号	二戸市病後児保育室条例	可決（全員賛成）
議案第 3 号	二戸市個人情報保護条例の一部を改正する条例	可決（賛成多数）
議案第 4 号	二戸市手数料条例の一部を改正する条例	可決（賛成多数）
議案第 5 号	二戸市税条例の一部を改正する条例	可決（賛成多数）
議案第 6 号	二戸市児童クラブ条例等の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
議案第 7 号	平成 26 年度二戸市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決（全員賛成）
議案第 8 号	平成 27 年度二戸市一般会計補正予算（第 4 号）	可決（全員賛成）
議案第 9 号	平成 27 年度二戸市下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）	可決（全員賛成）
議案第 10 号	太陽光エネルギーＬＥＤ照明灯設置工事の変更請負契約の締結について	可決（全員賛成）
議案第 11 号	太陽光エネルギーＬＥＤ照明灯設置工事の変更請負契約の締結について	可決（全員賛成）
認定第 1 号	平成 26 年度二戸市一般会計歳入歳出決算認定について	認定（賛成多数）
認定第 2 号	平成 26 年度二戸市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定（賛成多数）
認定第 3 号	平成 26 年度二戸市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定（賛成多数）
認定第 4 号	平成 26 年度二戸市生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定（全員賛成）
認定第 5 号	平成 26 年度二戸市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定（全員賛成）
認定第 6 号	平成 26 年度二戸市土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定（賛成多数）
認定第 7 号	平成 26 年度二戸市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定（全員賛成）
認定第 8 号	平成 26 年度二戸市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定（賛成多数）
認定第 9 号	平成 26 年度二戸市水道事業会計決算の認定について	認定（賛成多数）
報告第 1 号	平成 26 年度二戸市健全化判断比率及び経営健全化資金不足比率の報告について	報 告
報告第 2 号	教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価の結果に関する報告について	報 告
発議第 1 号	少人数学級の推進など定数改善、義務教育費国庫補助制度拡充を求める意見書	可決（全員賛成）
発議第 2 号	災害ボランティア割引制度に関する意見書	可決（全員賛成）
発議第 3 号	二戸市議会会議規則の一部改正について	可決（全員賛成）

## 【賛否の公表】採決で賛否が分かれた案件の採決結果です。

（議席順）

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
議 員 名	駒木 昇	清水 正敏	内沢 真申	米田 誠	三浦 利章	田口 一男	菅原 恒雄	田村 隆博	國分 敏彦	小笠原 清晃	新畑 鉄男	畠中 泰子	田中 勝二	田代 博之	岩崎 敬郎	田口 一	及川 正信	鈴木 忠幸
議案第 3 号	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第 4 号	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第 5 号	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
認定第 1 号	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
認定第 2 号	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
認定第 3 号	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
認定第 6 号	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
認定第 8 号	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
認定第 9 号	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○

※ 議長は採決には加わりません。

※ 議は議長、○は賛成、×は反対、欠は欠席、－は退席

# 市政を問う!!

7名の議員が一般質問を行いました

質 問 者	質 問 項 目	ページ
田 口 一 議員	1. 総合計画の策定について 2. ポイ捨て禁止条例について 3. 小中学校の適正配置について	17
三 浦 利 章 議員	1. 子育て環境の充実について 2. 今後のタブレット端末活用について 3. 市内の市道整備について	18
田 口 一 男 議員	1. 低投票率の抜本的な対策について 2. マイナンバー制度について	19
國 分 敏 彦 議員	1. 屋内野球場建設と二戸市活性化について 2. 学力向上について	20
米 田 誠 議員	1. 地方創生への取組みについて 2. 我がまちの交通政策について 3. いじめ問題について	21
畠 中 泰 子 議員	1. 国民的規模で反対運動が発展している戦争法案に対する見解 2. 今後の国保運営 3. 子育て支援 4. 不登校・いじめ問題	22
及 川 正 信 議員	1. 二戸市総合計画について 2. 戦没者追悼式式辞について	23

## 一 般 質 問 の ラ ジ オ 放 送

カシオペアFM（周波数 77.9MHz）

各定例会の一般質問を録音し、カシオペアFMより放送しております。放送は、定例会期間中と定例会終了後に各1回放送します。

詳しい放送日程は議会事務局またはカシオペアFMにお問い合わせください。

【問い合わせ先】議会事務局 Tel 23 - 3111 カシオペアFM Tel 23 - 8779





まちづくりワークショップでの様子



田口一 議員

**問** 総合計画策定のスケジュールは。

**答 市長** 12月議会に基本構想、基本計画を提案できるように進める。2月議会までに各部ごとのアクションプランや実施計画を示したい。

**問** 総合計画住民説明会の内容は。

**答 市長** 子育て支援や農業振興、交流の拡大、住んでいる地域に対するご意見が多く出された。ご意見は、思いがこもった貴重なもので、それを

## 小中学校の適正配置計画に基づく今後の進め方は

### 御返地中について、住民合意を図り方向性を決めたい

真摯に受けとめながら、各分野で知恵を出し合い、実現すべく施策を検討する。

**問** 現時点で考えている事業は。

**答 市長** 方向性としては、産業として、

### ポイ捨て禁止条例の必要性は

行政、事業者や住民と連携して取り組むことが肝要

**問** いわて国体への対応は。

**答 市長** 来年国体を迎えるに当たり、環境衛生組合と連携し、これまで中心市街地の景観美化を図るため、ごみ集積ボックスを設置し、機運を高める取り組みを行って

**問** 御返地小、御返地中について、前回議会からの進展は。

いる。今後も清掃活動や環境美化運動に取り組む、きれいなまちづくりを継続的に進めたい。



二戸市立御返地中学校

**答 教育長** 8月4日に市教育委員会と御返地中学校PTA役員との懇談会を開催した。市立小中学校適正配置基本方針や今後の御返地中学校の生徒数推移について説明をし、その後PTA役員から今後の方向性についてご意見を伺った。

**問** PTA以外地区住民からの意見聴取は。

**答 教育長** 地区全体の意見は何らかの形では伺いたいということは考えている。方法は今後検討する。



足沢集落周辺の市道



三浦利章議員

## 今後の子育て環境の充実を図るべきでは

### 全体的な見直しを考えていきたい

**問** 人口減少問題を考えるとき、出生率をいかにして上げていくか、子育てをし

やすい環境をいかにして充実させていくのか。

**答** 市長 次期総合計画では、現在

行っている医療費助成の給付実績等を検証し

ながら、皆様のご要望

にお応えできるように、対象拡大等を検討していきたい。

**問** 保育料、子育て支援住宅などは

考慮すべきでは。

**答** 市長 保育所、幼稚園の方々と

話し合いも持たなければならぬと思つてい

る。どうすれば住みやすいのか、という事を

生活道としての市道整備は地域実情に合った効率的な整備を促進していきたい

**問** 整備計画に載つてはいるものの、

いまだに整備をされていない路線、整備に着手しても進んでいない路線、生活道としての市道整備は。

**答** 市長 改良整備

予算が著しく減少しているため、計画している路線が、一部継続、未着手となっている。地域の実情に合った効率的な整備を促

頭の中においておきながら、全体的な見直しをしていきたい。

進していきたい。

**問** 基準により整備がされない、で

きない所については、何らかの別のやり方で対応するべきでは。

**答** 市長 切削材等

を使いながら、通行しやすくすることは可能と思うので、現場を見させていただきながら対応したい。

### タブレット端末の活用、今後の方向性は

有効活用できるよう検討したい

**問** 自治体における

タブレット端末の活用について市でも調査研究されたものと思つので、議会での活用、その他行政全般での活用について、今後の方向性は。

**答** 市長 タブレッ

ト端末の有効性は、行政においても活用される機器であることは、間違いないと考えている。

議会での活用は議会

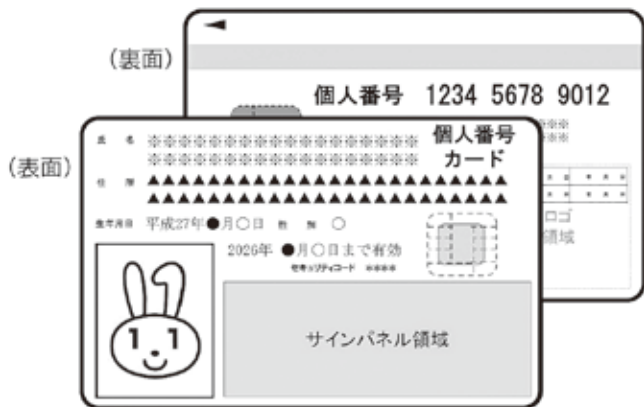
の中で活用の検討を進めていただき、その方向性を基に導入の具体を一緒に検討しなければならぬ。

現地現場で市民の方々と地域と関わる業

務を行う部署を先行して、検討、協議していきたい。

**教育長** タブレット端末の整備が必要であると認識している。これらの整備にあたっては、実証研究における効果や懸念事項なども念頭に置きながら、ICT（情報通信技術）の特徴を生かした効果的な活用に繋がるよう検討していきたいと考えている。





個人番号カード（イメージ）



田口一男議員

**問** マイナンバー制度による業務効果と効率化は。

**答** 市長 制度の開始早々に目に見える形で効率化、業務効果があらわれるとは思っていない。よって、平成28年度当初に制度の効率化による人員削減

減を行うということとは想定していない。

**問** 窓口における個人番号確認の徹底について。

**答** 市長 個人番号確認方法は「ガイドライン」により方法が示されており、そ

## マイナンバー制度、情報漏えいの危険は

セキュリティ対策やアクセス制限など、安全措置を講じる

れにのっとり行う。

**問** 施設入所者、住所不在従者などへの対応は十分か。

**答** 市長 長期間入院や入所されている方やDVなど、住民登録地から離れてい

選挙の低投票率、抜本的な対策は即効性のある対策はなかなか難しい

**問** 低投票率の抜本的な対策は。

**答** 市長 各町内会等の総会に出席した際に投票に向いていただきたいこと、従業員が多い市内企業には会社を訪問し、投票の呼びかけをお願いしてきた。

また、投票率の低い

るなどで、やむを得ない理由により住民登録地で受け取ることができない方は、現在、お知らせいただき居住情報登録申請されると、今の居所で番号通知カードを受け取ることができるとお知らせしている。



選挙啓発ポスターで投票を呼びかけました

と好評を得ており、市議選の期日前投票の投票率は前回市議選と比較し1.5倍となった。

投票日当日の投票率が伸びず、県議選では投票所を交通の便がよい場所へ変更したのは1力所だったが、現在行っている取り組みとともに根気強く継続していきたい。

**答** 市長 一定の条件を満たさなければ不在者投票を行うことができず、現状からすると外出できない方の投票率を高めるのは困難と考えている

**問** 日常外出できない高齢者や身体障害者の投票率を高める取り組みは。

また、投票率の低い





大平球場



國分敏彦議員

**問** 屋内野球場の建設についてどう考えるか。

**答** 市長 屋内野球場を建設することができると、レベルの高い大学野球等を見ることがよって技術等の向上、あるいは大学生などの合宿誘致もし

## 屋内野球場の建設が二戸市の活性化に有効では 現状は課題山積、建設に踏み切るのは非常に難しい

やすくなり、選手や関係者が市内に一定期間滞在していただくことによつて地域経済の活性化が図られることも期待される。

しかしながら、当市の体育施設の現状を見ると、野球場1つとってもグラウンド本体の全面改修をはじめ、建

物部分の改装や照明のLEDなど優先して取り組む課題が山積しており、建設に踏み切ることは非常に難しいと考えている。

**問** 東京から80人が合宿に来た場合の経済効果は。

**答** 市長 1人1日8千円掛ける80人で、1日当たり64万円、10日間合宿したとすれば総額640万円と算出される。宿泊施設等から他業種に間接的に波及していくとすると、経済効果は合わせて約1千万円程度になるものと予想される。

中学2年生をオープンキャンパス（大学見学）に参加させては  
槻陰舎きぼう塾で大学見学を実施  
今後も継続して実施していく

**問** 平成27年度全国学力・学習状況調査、二戸市の結果はどうだったのか。

**答** 教育長 国語の結果は、ここ数年小中学校ともに全国平均を上回る状況で推

移しており、今年度も全国平均を上回っている。特に応用問題は全国学調が始まって以来、最も高い平均正答率となった。  
算数、数学については、これまで学力向上推進事業の重要課題と



槻陰舎きぼう塾で岩手県立大学を見学

して取り組んできた。小学校算数における課題は改善されつつあり、基本問題については、今年度も全国平均を上回っている。

一方、中学校数学については、岩手県主体の課題ともなっているが、二戸市においても全国平均を上回ること

がなかなかできない状況である。しかしながら、年度によつて数値のばらつきはあるものの、おおむね改善に向かっている。

理科については、二戸市は小学校、中学校ともに全国の平均正答率とほぼ同じ数値を示している。



市内の特産品



米田 誠 議員

**問** 仕事づくりについて、民間の働く力の活用は。

**答** 市長 地場の企業、あるいは中山間地域の特性を生かした産業振興を図ることで雇用を生み出すことが必要。商品の開発あるいは既存商品など

のブランド化を進め、意欲的に取り組む民間の方々を支援していく。

**問** どのように人口の社会減を食い止める人呼び込むのか。

**答** 市長 働く場の確保が最も重要。起業するための魅力的

## 地方創生に取り組む基本姿勢は

### 次期総合計画を基本として取り組みを進めたい

な素材、豊かに暮らすための環境など、魅力や強みを活用しながら社会減を食いとめる取り組みを進めていく。

**問** 若い世代の経済的安定、妊娠、出産、子育てへの切れ目のない支援を地域住

**答** 市長 子育てを地域で支える仕組み、高齢者の子育てに対する知識や経験を生かすことなどについて、地域の実情を踏まえ検討を進めたい。

### いじめに関する事件、教育長の認識は

いじめは絶対に許されない  
実態把握に努め迅速な対応を進める

**問** 携帯電話やメールを使ったいじめに対する対策と未然に防ぐ取り組みについての認識と対応は。

**答** 教育長 「ネット上のいじめ」への予防は非常に重要な取り組みであると捉えている。スマートフォン

ン等の適切な利用については、学習指導要領に基づき、情報モラルに関する指導を行うよう各校に指導している。また、市内各校においても警察署と連携しながら情報モラルに関する研修会を開催する等、未然防止に向けた取り組みを推進している。



市内を運行するコミュニティバス（にこにこ号）

**問** まちづくりの施策と連携した地域交通ネットワークの再構築の考え方は。

**答** 市長 交通ネットワークの整備については、まちづくりと経済活動の状況を見きわめながら市中心部における新たな循環

バスの運行を進めるとともに、交通結節の拠点である駅、そして鉄道を含めたさまざまな交通サービスの連携調整を図りながら地域の交通ネットワークの構築を進めていきたい。





二戸市立堀野保育所



畠中泰子議員

**問** 戦争法反対の世論と運動が発展。名誉市民瀬戸内寂聴さんの行動に連帯を。

**答** 市長 国会で審議中であり見解は控える。

**教育長** 参議院で審議中であり見解は控える。

**問** 県内各市の国保税の引き下げ続き、二戸市が負担率トップの予想、保険者支

## 負担率が県内トップになる国保税、引き下げを

引き下げは考えていない、負担能力を考慮して検討中

援金の活用で引き下げを。

**答** 市長 大幅な赤字増となるので

税率を引き下げる考えはない。平成28年度以降の赤字補填について国保世帯の負担能力・他市とのバランス等も考慮して検討している。保険者支援金は入っているが、引き下げの財源という額には至っていない。

子どもの医療費助成で思い切った拡大を

行政、事業者や住民と連携して取り組むことが肝要

**問** 子どもの医療費助成も地域創生の対象事業。子育て支援の目玉政策であり、所得制限撤廃と対象拡大を早急に。

**答** 市長 現在の給付実績を検証し、次期総合計画の子育て支援の1つとして検討したい。

0歳児保育の入所を断って女性・若者支援か

入所希望に沿うよう専門職の確保に努める

**問** 0歳児保育の7施設の内、4つで入所を断っている。看護師・保育士を採用し、体制に責任を。

**答** 市長 市としても0歳児の受け入れ枠拡大のためハロ

ーワークに看護師の臨時職員の求人を出しているが応募がない。保育の提供体制に万全を期すとともに保護者の入所希望に沿うべく専門職の確保に努め、上位の課題として検討していきたい。

不登校・いじめ問題の対策は

いじめの未然防止早期発見 早期対応に向けた取り組みを重点に対応

**問** 県内においていじめ自殺事件が今年も起きた。救える命が救えなかった。市の対策は。

**答** 教育長 いじめは絶対に許されないという観点で生徒指導を行うとともに、各学校でアンケート、教育相談の定期的実施、日常の児童生徒の観察等により、実態把握に努め、個別の状況に応じて迅速に進めていく。

**問** 安心感を持てるような適応指導教室の場所、空間づくりの配慮を。

**答** 教育長 数字は揺れ動くのでストリートに出すのはいかなるものかと考えるが、学校の状況により保護者の方々は大変心配なさるところであり、その点は学校で対応している。

**問** 6月末のいじめアンケートでは193件。公表して保護者・地域と共有していじめを許さない地域に。

**答** 教育長 数字は揺れ動くのでストリートに出すのはいかなるものかと考えるが、学校の状況により保護者の方々は大変心配なさるところであり、その点は学校で対応している。





土地区画整理



及川正信議員

**問**

第2次総合計画  
策定において、

土地区画整理事業、工業団地整備と活用、温泉施設整備などをもって厳しさをもって総括すべきでは。

**答**

市長 土地区画  
整理事業の効果

としては、新しい交通

## 人口減少問題への対応策は

### 30年後に2万人の人口維持を目標とする

次期総合計画の策定

計画の実施に当たってはより多くの市民の皆様が計画づくりに参加していただき、元気で魅力的なまちづくりを進めてまいりたい。

**問**

人口減少対策と  
財政強化策は。

**答**

市長 出生数の  
回復、社会増減

の均衡など、具体的な検討を重ねながら30年後である平成57年の人口目標を現時点においては2万人の人口を維持することを想定し、各種施策に取り組んでまいりたい。

今後財政の縮減は避

けて通れない。自主財源の確保がこれからの重要な課題である。税収の確保が基本となるので、地場企業の振興、



工業団地

**問**

戦没者追悼式  
辞における不戦  
の誓は。

**答**

市長 安全保障  
関連法案に係る

考え方は、国民の間で広く活発に議論されていくことが重要と考えており、その動向を注視してまいりたい。

## 第4回 臨時会

平成27年10月21日に  
第4回臨時会が召集さ  
れ、10月1日から2日  
にかけての強風被害に  
より破損、損傷させた  
事故に係る次の3議案  
について、全員賛成で  
可決されました。

■議案第1号【損害賠  
償の額の決定及び和解  
について】

■議案第2号【損害賠  
償の額の決定及び和解  
について】

■議案第3号【平成27  
年度一般会計補正予算  
(第5号)】  
《補正額》 29万円

## 平成26年度

### 他議会からの行政視察受け入れ状況

二戸市議会では、議会関係の皆様からの行政視察を受け入れております。昨年度は、下記のとおり、全国から6団体の議会議員の方々が、当議会を通じて行政視察に来訪され、二戸市の特色ある事業や取り組みについて視察されました。

来訪日	団 体 名	人数	視 察 項 目
7月15日	新潟県長岡市議会	16人	企業誘致政策について 株式会社エコテックワールド岩手について
8月5日	長野県千曲市議会	4人	2002年新幹線開業後の「まちづくり」と「観光」について
8月12日	栃木県栃木市議会	10人	コミュニティFMについて
10月9日	広島県尾道市議会	1人	食を活かしたまちづくりについて
10月29日	埼玉県深谷市議会	5人	宝を生かしたまちづくりについて
2月2日	青森県黒石市議会	2人	下水道クイックプロジェクトについて

## 市議会会議録を 公開しています！

会議録は、定例会、臨時会での本会議のすべての内容を記録・製本して、市役所1階情報公開コーナー、市立図書館及び浄法寺カシオペアセンターに備えてあります。

また、平成18年以降の定例会・臨時会の会議録を市のホームページで閲覧・検索できます。



▼市ホームページ「二戸市議会」から  
「会議録検索システム」へ▲

もっと身近に、もっとわかりやすく。

# 議会報告会 のお知らせ

第1部 議会報告会 9月定例議会の報告

第2部 意見交換会 ～市民が見て 知って 参加する議会運営とは～

**11月  
25～27日  
18:30開会**

**参加  
無料**

議員全員（6名×3班）による議会報告会を開催いたします。

9月定例議会（主に平成26年度決算認定など）の報告を行い、続いて意見交換会を予定しております。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日 時	会 場
11月25日（水） 18：30開会	二戸市シビックセンター
	東仁左平地区センター
	生きいき交流センター（堀野）
11月26日（木） 18：30開会	金田ーコミュニティーセンター （アツマランカ）
	石切所公民館
	御返地生活改善センター
11月27日（金） 18：30開会	上斗米地区農村環境改善センター
	太田地区活性化施設 （旧太田小学校）
	カシオペアセンター大嶺分館（おおらい館） （旧大嶺小中学校）
主催：二戸市議会	お問合せ先：電話 0195-23-3111（議会事務局）



## 議員表彰

去る6月17日に東京都で開催された第91回全国市議会議長会定期総会において、議員在職30年以上及び同20年以上の表彰が行われ、次の4名が受賞されました。

■議員在職30年以上



田口 一 議員



鈴木忠幸 議員

■議員在職20年以上



田口一男 議員



岩崎敬郎 議員

## 議会を傍聴してみませんか

本会議は、受付簿に住所とお名前を記入するだけで傍聴できます。また、議場の傍聴席がリニューアルされ、車椅子をご利用の方も傍聴できるようになりました。市役所と浄法寺総合支所の1階ホールでもテレビ中継を見ることができます。

※介助が必要な方は、職員または事務局へお声がけください。  
※9月定例会の傍聴者は13名（延べ人数）でした。

## 12月定例会が開催されます

次回の12月定例会は12月3日に開会の予定です。詳しい日程につきましては、二戸市議会ホームページで確認、または議会事務局までお問い合わせください。

## 請願・陳情をするには

市政に要望がある時は、市議会に請願書や陳情書を提出することができます。

### 【請願と陳情のちがい】

○請願は、紹介議員の署名または記名・押印が必要です。  
○陳情は、紹介議員を必要としません。

### 【請願・陳情の取扱い】

○請願及び市内の方が提出した陳情は市議会で審査し、採択の場合は関係機関へ送付します。  
○市外の方からの陳情は、市議会議員に配布いたします。

### 【記載していただく事項】

- ① 提出年月日
- ② 提出者の住所・氏名（団体の場合は名称、代表者の住所、氏名）・押印
- ③ 請願・陳情の要旨、理由
- ④ 請願の場合は、紹介議員1名以上の署名または記名・押印

## 編集後記

朝夕の寒気が身にしみる時節となりました。

9月定例会を終えて、議会だより37号をお届けいたします。

この度、議会だより編集委員会委員長を務めることとなり、身の引き締まる思いを感じております。

今回の議会だよりは、もっとわかりやすく、もっと身近に感じていただけるよう大幅にリニューアルを試みました。より市民の皆様が開かれた市議会を目指すべく、さらに紙面やその内容の充実を目指してまいります。

皆様には、議会活動や市政への意見・気づいた点などをお寄せいただければ幸いです。今後ともよろしく願っています。

議会だより編集委員長

内沢 真申

## 表紙

11月3日に行われた「二戸市合併10周年記念式典」の様子です

市議会のホームページアドレス  
市議会のメールアドレス

[http://www.city.ninohe.lg.jp/forms/menutop/menutop.aspx?menu\\_id=21gikai@city.ninohe.iwate.jp](http://www.city.ninohe.lg.jp/forms/menutop/menutop.aspx?menu_id=21gikai@city.ninohe.iwate.jp)